

Headlines

- ・タブレット端末で接客業務を支援
- ・生産現場のIT化講演会のご案内
- ・研修、講習会、講演会等の報告

Gifu Prefectural Research Institute of Information Technology
1-21 Technoplaza, Kakamigahara, Gifu 509-0109 JAPAN
TEL. 058-379-3300 / FAX. 058-379-3301
URL : <http://www.imit.rd.pref.gifu.lg.jp/>
Mail : info@imit.rd.pref.gifu.lg.jp



タブレット端末で接客業務を支援

情報技術研究所では、県内の特別支援学校のニーズに応じて、生徒の職業体験学習をITでサポートする研究開発を行っています。

岐阜本巣特別支援学校の喫茶店「cafe和」では、来店された客をテーブルに案内し、注文を聞いて伝票を印刷する一連の手順を効果的に練習できるように、接客マニュアルを内蔵したタブレット端末用アプリを利用しています。クリップボード上での筆記が困難な生徒でも、タッチパネル操作で簡単に伝票を作成できるようになったほか、経験が浅く、初対面の客の前で極度に緊張する生徒でも、画面上のガイドラインに沿うことできちんと接客ができるようになりました。

また、郡上特別支援学校が道の駅「古今伝授の里やまと」内で実施している「Good job 喫茶」では、タブレット端末を使って注文を受けることに加え、日々の売り上げ計算や、接客の振り返りを生徒ら自身が自主的に行っており、その際に端末操作履歴の分析を活用する試みが始まっています。

この研究は、特別支援教育の場面に特化した形で研究

開発を進めていますが、このような作業手順書の電子化、ガイドライン支援や、作業分析、QCサークル活動支援は、接客業務に限らず、製造業など広く一般に応用できる技術です。情報技術研究所では、このようなモデルケースを参考に自社内向けのIT利活用をご検討される中小企業の皆様への技術支援を行っています。

なお、これらの学校で使用している接客支援アプリのサンプル版(Android専用)を一般公開していますので、ご興味を持たれた方は是非一度ダウンロードしてお試しください。

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.gifu.pref.rd.imit.cafesupport>



本研究は、NPO法人バーチャルメディア工房ぎふ、IAMAS、日本福祉大学、ソフトビアジャパンおよび文中の特別支援学校との相互協力体制で推進しています。

生産現場のIT化講演会のご案内

製造業の皆様を対象に、生産現場での情報通信技術の導入・利活用のための講演会を企画しました。

中小企業のIT経営マガジン『COMPASS』(株式会社リックテレコム)編集長 石原由美子氏に、これからの中堅中小企業に不可欠な最新のICTについて、わかりやすい言葉で解説していただくとともに、全国の中堅中小企業における先進的な活用事例などをご紹介していただきます。

日時： 平成27年2月27日（金）
13:30～15:30
会場： アネックステクノ2 多目的研究室
岐阜県各務原市テクノプラザ 1～2F
参加料： 無料

定員： 30名（先着順）

申し込み・問い合わせ先：

電話：058-379-3300 (担当：藤井、棚橋)

メール: seminar1@imit.rd.pref.gifu.lg.jp



研修、講習会、講演会等の報告

岐阜県では、地域産業の技術力の向上、並びに競争力の強化を図ることを目的として、中小企業技術者研修をはじめとした技術支援事業を実施しています。その中で、当研究所では本年度以下の事業を実施しました。

■中小企業技術者研修

○プログラミング入門課程

これからプログラミングを始める方を対象に、Windowsの開発環境を用いたプログラミング実習を行いました。初日はプログラムを入力しながらC/C++言語の構文を学習し、2日目はUSB接続のスイッチを使用して、計数を表示するアンドン表示アプリケーションの開発演習を行いました。

実施日：7月8、9日／受講者：6名

○シーケンス制御入門課程

初日は、シーケンス制御でできることの概要や電気の基礎知識、シーケンス制御を実現する回路の動作を座学で解説し、電磁リレーを使った回路作成実習を行いました。2日目は、シーケンス制御をプログラムで実現できるPLC（通称シーケンサ）を使ったシーケンス制御回路実習を行い、タイムチャートで示された動作を実現する制御回路の課題に取り組みました。

実施日：7月15日～25日（2日間コースを4回）

受講者：計18名

○マイコン制御入門課程

多くの機械装置や電化製品に組み込まれているマイコンについて、開発に必要な基礎知識と技能を習得することを目的として開催しました。NXPセミコンダクターズ社のマイコン「mbed（LPC1768）」を使用して、マイコンの周辺回路設計とそのプログラミングなどの基礎的内容から、ネットワーク通信プログラミングやモータ制御プログラミングまでの座学と実習を行いました。

実施日：7月29日～8月1日（2日間コースを2回）

受講者：計9名

○シーケンス制御基礎課程【新規】

生産設備の制御等で利用されている「シーケンス制御」を、PLCで構築する研修を開催しました。PLCによる基礎回路、応用命令を中心とした座学と実習の構成で、パソコン上でラダーリピートを作成し、PLCで実習機材のコンベア等を動作させました。

実施日：11月13日～18日（2日間コースを2回）

受講者：計11名



■講習会

○オープンCAEソフトで学ぶ構造解析入門

無償で業務に利用できるオープンCAEソフト「Salome-Meca」を用いて、構造解析の入門研修を開催しました。当日は2つの例題を設けて、構造解析の操作手順の説明と演習を中心に行いました。

実施日：8月28日／受講者：8名

○MZプラットフォーム講習会

MZプラットフォームの操作方法やアプリケーションの作成方法など、基本的な操作の実習を行いました。

実施日：9月29、30日／受講者：23名

○実践MZプラットフォーム講習会

実運用で使用されることの多いデータベース連携方法などの習得を目的に、製品データの発注登録や参照を行うアプリケーションの作成方法の実習を行いました。

実施日：10月29、30日／受講者：15名

■講習会

○省エネ技術講演会・情報技術研究所研究成果発表会

省エネルギーセンターの坂井忠志様から、中・小規模事業者が取り組むことができる省エネ対策について、具体的な事例をとおしてその考え方や方法、効果などを解説していただきました。具体的な事例と着眼点の説明がわかりやすかったと好評をいただき、各企業での省エネ・節電推進に寄与できたのではないかと思います。当研究所の研究成果発表会では、3テーマの口頭発表と11テーマのパネル展示を行いました。また、中部経済産業局から「組込みシステムのセキュリティガイドブック」について説明していただきました。

実施日：6月24日／出席者：57名

○MZプラットフォーム講演会

高度なプログラムの知識を必要とせずに生産管理等の業務システムが構築・運営できる、無料の設計・製造支援ツール「MZプラットフォーム」を紹介する講演会を中津川市で開催しました。当所職員が概要とシステム開発事例を紹介し、鍋屋バイテック会社の大西弘敏氏より県内企業での活用事例をご紹介いただきました。

実施日：8月27日／参加者：35名

○画像処理講演会

大学と企業の方から最新画像処理技術や外観検査における応用事例についてご紹介をいただきました。岐阜大学工学部准教授の加藤邦人先生から「最新画像処理技術とその応用事例」と題して研究の最新技術や、画像処理分野における現在の国内外のホットな話題をご紹介いただきました。また、株式会社リンクス画像システム事業部の島輝行氏から画像処理ソフトウェアHALCONによる検査機能の実装方法を様々な活用事例の交えながらご紹介いただきました。

実施日：12月12日／出席者：24名